

# 市況情報

2021. March

## 「家族」や「健康」を重視した家選びが浸透中 住宅ニーズの変化をとらえた住まい作りが重要

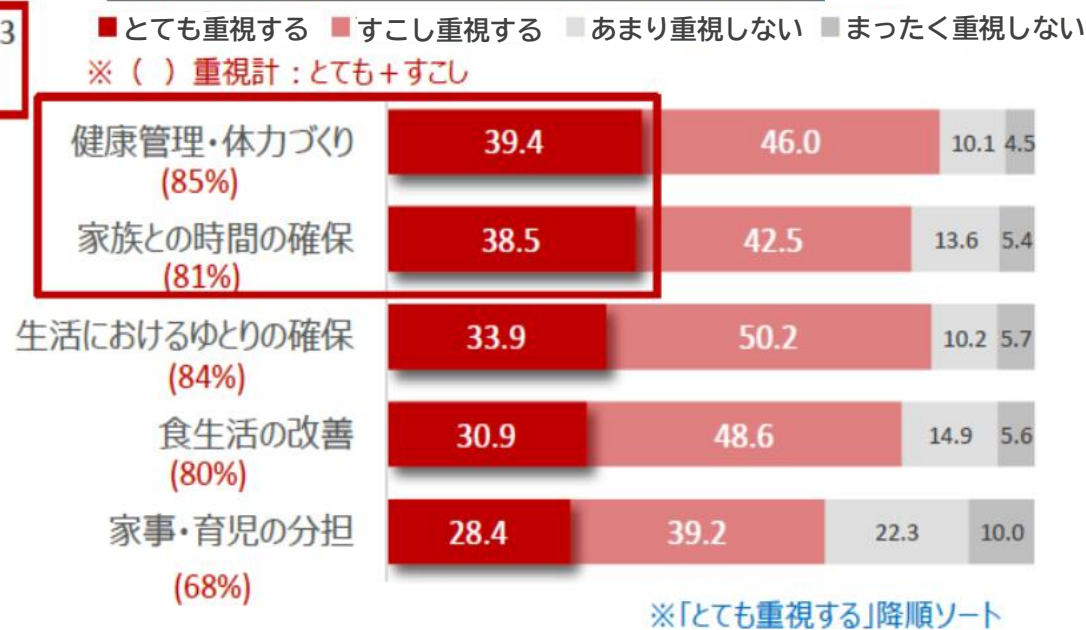
コロナ禍で生活環境が大きく変化し、人々の生活に対する意識が変わってきている中、住宅に対する意識にも変化が見られます。家族時間の充実やリモートワークスペースの確保ができる広さ、運動ができる環境などを重視し、都心ではなく郊外を選ぶ方が増加しています。実際、首都圏の1月度の新築マンションの販売戸数の前年比は、神奈川・千葉・埼玉で大きく増加しました。今後はニーズの変化に伴い、住宅の在り方も変化せざるを得ないでしょう。他業界でもその変化をとらえた会社の業績が好調です。

### コロナ禍の「新しい生活」における生活意識

#### ◆生活変化で「プラスになった」<上位 10> (%)



#### ◆新しい生活で重視したいこと<上位 5> (%)



出典：「『コロナ禍』における生活者意識調査」(2020年8月31日 (株)ビデオリサーチニュース)

この件に関するお問い合わせは

株式会社市萬 不動産経営アカデミー事務局 ☎03-5491-5213

※これまでの市況情報は市萬ホームページ、<https://ichiman.co.jp>でご確認ください。「金融機関・弁護士・税理士の皆様へ」に掲載しています。